



4 国有林野の活用

4 国有林野の活用

(1) 国有林野の活用の適切な推進

国有林野の貸付け

農林業をはじめとする地域産業の振興、住民の福祉の向上等に貢献するため、地方公共団体、地元住民の皆さん等に対して国有林野の貸付けを行っています。

平成19年度末現在で約8万haを貸し付けており、その内訳は、農地や採草放牧地が約2割、道路、電気、通信、ダム等の公用、公共用または公益事業用の施設用地が約5割を占めています。

表 - 20 国有林野の用途別貸付け状況

区 分	(単位：ha)	
	平成19年度	(銚)平成18年度
農耕・採草放牧地	11,606(15)	11,627 (15)
道路敷	15,088(20)	15,125 (20)
電気・電気通信事業用地	16,634(22)	16,545 (22)
ダム・堰堤敷	3,068(4)	3,185 (4)
鉱業用地	987(1)	990 (1)
森林空間総合利用事業用地	8,084(11)	8,567 (11)
その他	20,621(27)	20,779 (27)
合 計	76,087(100)	76,819 (100)

- 注：1 貸付け面積は、各年度期末現在の数値である。
 2 平成19年度の実績は、見込み値である。
 3 ()書は、合計に占める用途別の比率(%)である。
 4 計の不一致は、四捨五入による。

事例 風力発電施設敷としての国有林野の活用

青森県では、環境・エネルギー産業の集積や振興を図るため、構造改革特別地域^{注)}(環境エネルギー産業創造特区)の認定を受け、民間事業者による風力発電事業を推進することとしています。

^{さんばちかみきた}
三八上 北森林管理署では、平成19年4月より、風力発電施設敷(13基)等として、約9.4haの国有林野を貸付けています。

このことにより、環境・エネルギー分野における地元企業も含めた新たな技術や事業のノウハウの蓄積を図るとともに、地域経済の活性化や地域の雇用拡大に寄与することが期待されています。

(東北森林管理局 三八上北森林管理署)



場 所：青森県上北郡六ヶ所村 尾駁第一国有林
 説 明：写真は建設が完了した風力発電施設の様子です。

林野・土地の売払い

土地（庁舎、宿舍等）については、国有林野事業の遂行に不可欠なものを除いて可能な限り売り払うことにしています。平成19年度には、9haを37億円で売り払いました。

また、林野（森林、苗畑・貯木場の跡地等）については、公益的機能の発揮等に十分配慮しつつ、地域産業の振興や住民の福祉の向上等に必要とされるものについて、売払いを推進することとしています。平成19年度には、ダム用地や森林公園等として、611haを32億円で売り払いました。

なお、公売物件については、ホームページや新聞広告等を活用して最新情報を公開するなど、様々な販売努力を行っています。

表 - 21 林野・土地の売払い状況 (単位: ha、億円)

区 分	平成19年度		(参考) 平成18年度	
	面積	金額	面積	金額
林 野	611	32	903	40
土 地	9	37	23	46
計	620	69	927	86

表 - 22 林野・土地の用途別売払い状況 (単位: ha)

区 分	平成19年度		(参考)平成18年度	
年度等	林野	土地	林野	土地
所管換・所属替	472(77)	0(0)	671(74)	0(0)
公用・公共事業用	106(17)	1(11)	127(14)	5(22)
産業振興用	0(0)	0(0)	36(4)	0(0)
その他	33(5)	8(89)	69(8)	18(78)
計	611(100)	9(100)	903(100)	23(100)

注：1 () 書は、合計に占める用途別の比率(%)である。
 2 「所管換」とは、他省庁への売払い、「所属替」とは、農林水産省内の他部局への売払いのことである。
 3 計の不一致は、四捨五入による。

事例 県立公園用地としての国有林の売払い

東京神奈川森林管理署では、都市近郊に孤立している国有林を、平成19年度から約10年間をかけて神奈川県に売り払うことにしました。

県では、今後、都市近郊林の公園として整備を進め、地域住民の保健休養やレクリエーションの場として一層活用することとしています。

(関東森林管理局 東京神奈川森林管理署)



場 所：さがみはら しるやま
 所：神奈川県相模原市 城山国有林
 説 明：写真は、売払箇所の遠景（左上）と、神奈川県が整備を進めている公園の入り口（右下）の様子です。

(2) 公衆の保健のための活用の推進

国有林野事業では、優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」として設定し、国民の皆さんに提供しています。

平成19年度には、延べ約1億3千万人の方々に利用していただきましたが、これからも利用者ニーズに即した魅力あるフィールドとして活用いただけるよう、リフレッシュ対策に取り組んでいます。

このほか、「レクリエーションの森」では、利用者の方々に自主的に協力していただいている「森林環境整備推進協力金」も経費の一部として活用しつつ、国民の皆さんが快適に利用していただけるよう、森林や案内板・歩道等の整備、美化清掃、パンフレットの作成等を進めています。

事例 「レクリエーションの森」のリフレッシュ対策

四国森林管理局では、近年の多様化する森林とのふれあいに対する国民の要請に応えていくため、平成17年度から19年度にかけて、管内のすべてのレクリエーションの森について、「質的向上」に重点を置いて見直しの検討を行いました。

その結果、利用状況等を踏まえ、管内のレクリエーションの森を62箇所から51箇所に再編するとともに、老朽化した施設の整備や管理運営協議会の活性化等に取り組むことにしました。

(四国森林管理局)



表 - 23 レクリエーションの森の設定状況及び利用者数

レクリエーションの森の種類	箇所数	面積 (千ha)	利用者数 (百万人)	代表地
自然休養林	90	105	32	高尾山、赤沢、屋久島
自然観察教育林	160	32	16	箱根、軽井沢、上高地
風景林	506	179	32	摩周、嵐山、宮島
森林スポーツ林	64	8	1	風の松原、扇の仙、西之浦
野外スポーツ地域	195	48	34	南蔵王、玉原、苗場
風致探勝林	115	22	16	層雲峡、駒ヶ岳、穂高
合計	1,130	394	131	

注：1 箇所数及び面積は、平成20年4月1日現在の数値であり、利用者数は、平成19年度の数値である。

2 計の不一致は、四捨五入による。

場所：高知県高知市 四国森林管理局会議室（左上） おおかげやま 大蔵山国有林（右下）
（嶺北森林管理署管内）
説明：写真は、レクリエーションの森に関する検討会（左上）と、改修したレクリエーションの森の案内看板（右下）の様子です。

事例 ^{しかりべつ} 然別自然休養林のリフレッシュ対策

十勝西部森林管理署 東大雪支署では、然別自然休養林^{ひがしいせつ}において、利用者ニーズに即した整備・活動を推進するため、関係行政機関や観光協会等からなる然別自然休養林保護管理協議会と連携し、リフレッシュ対策に取り組んでいます。

平成19年度は、老朽化した看板を更新するとともに、自然休養林内の歩道案内標や山頂標識の整備を実施しました。

（北海道森林管理局 十勝西部森林管理署東大雪支署）



場 所：北海道河東郡鹿追町 東大雪国有林^{かとう しかおい}

写 真：写真は、然別自然休養林内の歩道案内標（左上）と山頂標識（右下）を設置している様子です。